



平成 28 年 8 月 8 日

各 位

上場会社名 株式会社大日光・エンジニアリング

代表者 代表取締役社長 山口侑男

(JASDAQ・コード 6635)

問合せ先責任者 取締役経営企画室長 為崎 靖夫

電話 (0288) 26-3930

## 業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向をふまえて、平成 28 年 2 月 12 日付け決算短信において開示した当期の業績予想および配当予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 28 年 12 月期第 2 四半期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当り 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	13,400	40	△70	△70	△26.80
今回修正 (B)	12,799	224	187	131	50.34
増減額 (B-A)	△601	184	257	201	77.14
増減率	△4.5%	460.0%	-	-	-
(ご参考) 前期第 2 四半期 実績(平成 27 年第 2 四半期)	17,173	△22	△44	△79	△29.87

#### 2. 平成 28 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当り 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	28,000	240	70	50	19.14
今回修正 (B)	26,500	350	240	160	61.25
増減額 (B-A)	△1,500	110	170	110	42.11
増減率	△5.4%	45.8%	242.9%	220.0%	220.0%
(ご参考) 前期通期実績 (平成 27 年 12 月期)	32,064	△246	△664	△1,333	△504.40

### 3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間において、当社グループを取巻く経営環境は依然厳しい状況が続いておりますが、国内では産業機器用生産が高水準を維持したこと、海外においては中国両子会社の業績が回復基調にあること等の要因に加えて、国内外における生産革新運動の継続的な展開による製造経費削減効果と一般管理販売費削減活動の成果が出てきたことが主因で、第2四半期累計の各利益が平成28年2月12日付け決算短信で開示した第2四半期連結業績予想を上回ることとなりました。

さらに、通期予想についても、国内では下半期社会生活機器用生産の増加が見込まれること、海外においてはタイ子会社の車載関連機器用の生産が本格化すること等を勘案し、通期連結業績予想も見直すことといたしました。

上記の予想につきましては、発表日現在で入手可能な資料に基づいて作成したものであり、今後起こりうる様々な要因によって、実際の業績は異なることがあります。

### 4. 配当予想の修正について

#### (1) 平成28年12月期配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成28年5月10日発表)	円 銭 5.00	円 銭 5.00	円 銭 10.00
今回修正予想	5.00	10.00	15.00
前期実績 (平成27年12月期)	10.00	10.00	20.00

#### (2) 修正の理由

当社は、利益配分については将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続的に実施していくことを基本方針としておりますが、利益配当につきましては経営基盤強化のための内部留保の蓄積状況を考慮しながら決定する所存であり、平成28年12月期の年間配当金は1株当たり10円を予定しておりましたが、第2四半期連結業績予想数値、通期連結業績予想数値の修正に伴い、平成28年12月期の年間配当金は15円とし、中間配当金5円、期末配当金10円を実施する予定といたしました。

以上